

FMヨコハマがお届けする、地域応援フリーマガジン



Fm yokohama 84.7

84.7 Navi

ハチヨンナビ

Winter 2022

Fヨコと語り合う、じもと愛♡

FMヨコハママラソン2023 開催記念

応援インタビュー Saku

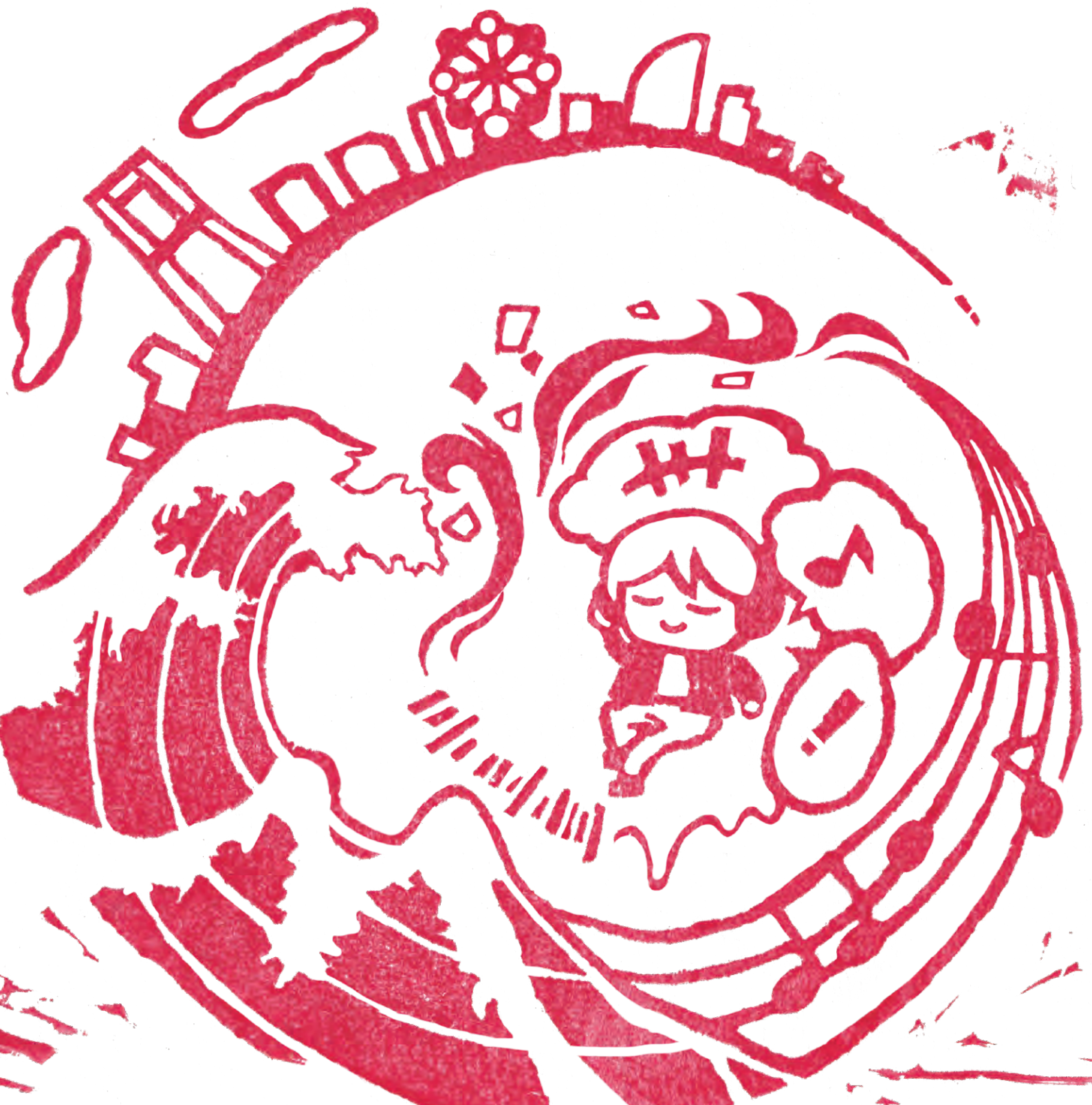
街角 箱根Magazine

八代亜紀×箱根町長×藤田優一

日本工学院専門学校デザイン科による

表紙デザインコンペ

TAKE FREE



FMヨコハマの聴き方って?

- ・ラジオの場合 → 84.7メガヘルツにチューニング
※カーラジオ、ICレコーダー、携帯オーディオのラジオ機能も同じ!
- ・パソコンの場合 → <https://radiko.jp/>にアクセス!
- ・スマホの場合 → radiko.jp
スマートフォンアプリをダウンロード!

聞いてね~!

Fヨコと語り合う、じもと愛♡

今回のテーマは「じもと愛」。

地元のオススメスポットの紹介のほか、地元を盛り上げる活動をしている方々にスポットを当てました。

また、冬に開催予定のウィンターキャンペーンやFMヨコハママラソンのお知らせもありますよ!

CONTENTS

04 街角 箱根Magazine

八代亜紀×箱根町長
×藤田優一



14 穂積ユタカPresents

クルマ×食
「つくるオトコたち」



08 FMヨコハママラソン2023 開催記念

応援インタビュー Saku



ファイター!!

10 DJに聞く!
あなたの地元の“推しポイント”!



12 リスナーに聞く!
あなたの地元の“推しポイント”!



17 日本工学院専門学校デザイン科×FMヨコハマコラボ企画
表紙デザインコンペ

18 海の未来を変える挑戦
海を守ろう! プロジェクト 最新ニュース

20 エフヨコ学校に行く!
●県商工高校編
Shoko×FMヨコハマ



22 ●瀬谷西高校編
瀬谷西SDGsフェスティバル

— 当フリーペーパーは、環境に基づいた制作をしています —



ベジタブルオイルインキ
インキに含まれる有害な石油系溶剤の一部を、大豆油を含む
様々な植物性油で代用したインキを使用しています。

スマホでも聴ける! radiko で聴く FMヨコハマ



スマホ・パソコンで聴く

radiko

「radiko」はパソコンやスマートフォンがそのままラジオとなるサービスです。
詳しくは「radiko」のホームページまで

無料配信エリア: 神奈川県 / 東京都 / 千葉県 / 埼玉県 / 茨城県 / 栃木県 / 群馬県

🕒 タイムフリーで! 過去1週間以内に放送された番組を後から聴くことのできる機能です。

📻 シェアラジオで! お気に入りの番組を誰かと共有することもできるようになるのが「シェアラジオ」です。

※「Radiko プレミアム」は、課金制で月額 385 円 (税込) 配信エリアの枠を超えて「radiko」に参加しているラジオ局を全国どこにいても聴けます。



<https://radiko.jp>

もちろん
ラジオでも!

周波数を **84.7MHz** へ合わせてお聴きください

小田原 80.4MHz / 磯子 87.0MHz (中継局)

Hot Winter Magic Report とは

特別仕様にラッピングされたキャンペーンカーが、
神奈川県を中心に走り、様々なスポットからリポート
します。



12月10日(土)~
12月25日(日)

16日間

今年のHot Winter Magic Reportは
神奈川スバル提供の「SUBARU レヴォーグ」!

コンセプトは「冬のアウトドア」。鈴木まひる、DJ帝、室井一馬
(甘党男子)、横山胡桃の4名でリポートをお届けします。
オリジナルステッカーも配布予定。



鈴木まひる DJ帝 室井一馬 (甘党男子) 横山胡桃

FMヨコハマ
ウィンター
キャンペーン

Hot
Fm yokohama
Winter
Magic

2022
いよいよ開幕!

イベント盛りだくさんです!
会場でお待ちしています!



12月17日(土)18日(日)
10:00~18:00 ※予定

会場 クイーンズスクエア横浜 1F
クイーンズサークル

内容 公開生放送・公開収録
スペシャルライブ
スペシャルリポート

主催 FMヨコハマ

共催 クイーンズスクエア横浜
イベント実行委員会

公開
生放送



Route 847
SAT 16:00~18:30



まんてんサンデーズ
SUN 10:00~10:50, 11:00~11:48

公開
収録

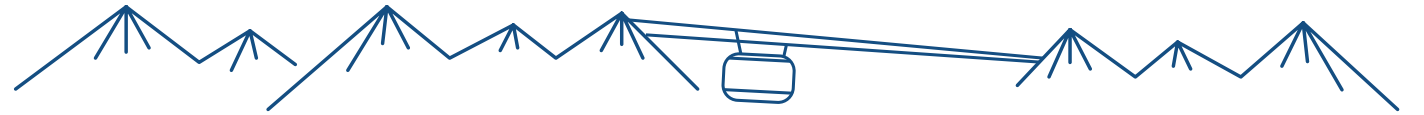


Lovely Day

ノジマ presents らぶりー家電



今夜もシェイクシェイク



街角 箱根 Magazine

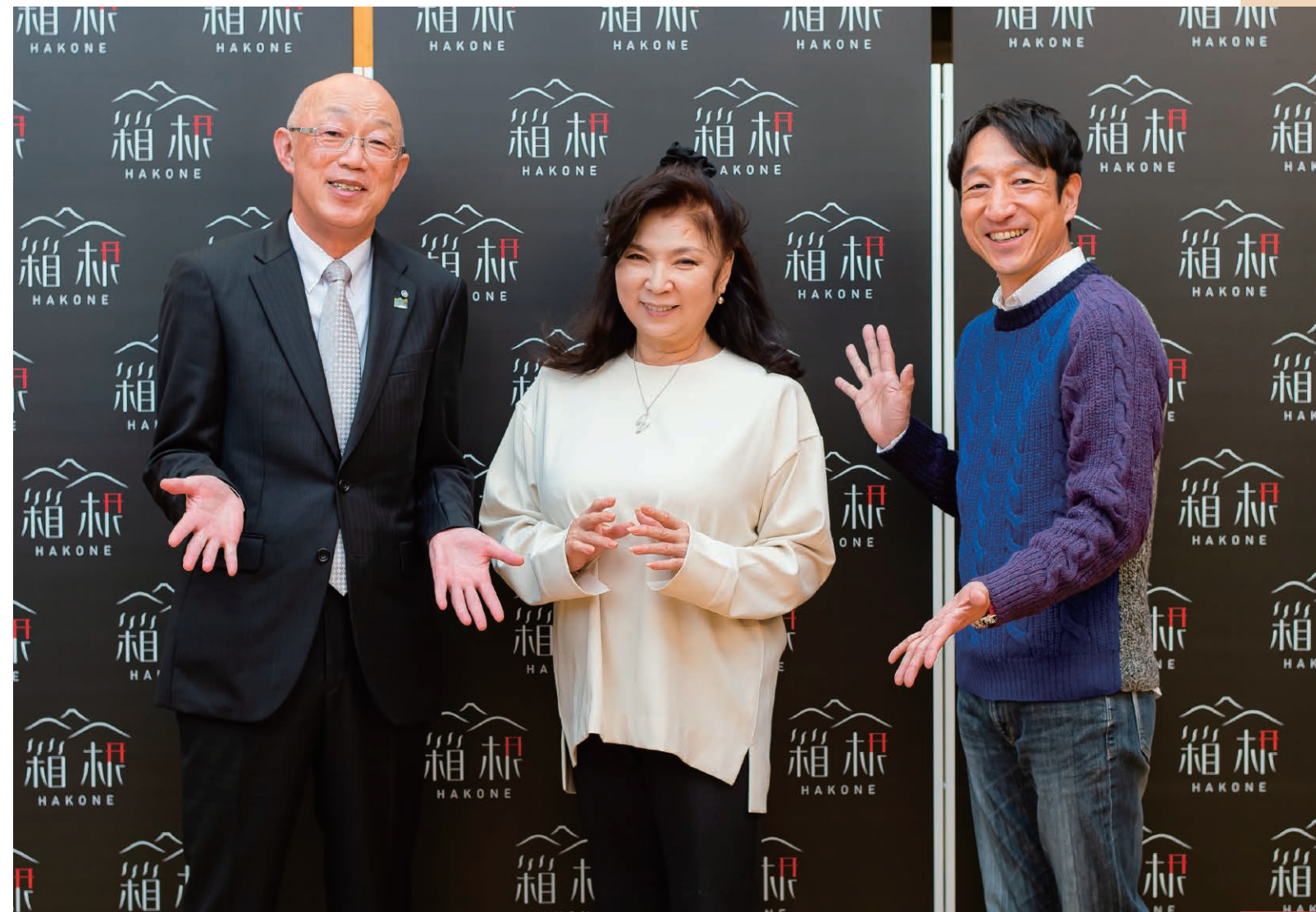
箱根町長 / はこね親善大使 / FMヨコハマ街角リポーター
勝俣浩行 × **八代亜紀** × **藤田優一** **特別対談**

2015年より、はこね親善大使に就任している八代亜紀さん。

八代さんは箱根町の強羅にアトリエを構えて20年以上になります。

今回は、そんな八代さんと勝俣箱根町長に、箱根での生活の魅力や、箱根の未来について語っていただきました。

(インタビュー：藤田優一)



箱根は絵になる街

藤田 八代さんは20年以上前から強羅にアトリエを構えていらっしゃるんですが、箱根にはどのくらい通われているんですか？

八代 月に2度、3日ずつ行っています。眼下に街並みが広がっていて、箱根の家のリビングからちょうど同じ高さで金時山が見えるんですが、それがすごく素敵で。その景色を見ながら温泉に入ると、絵を描いて……という生活を箱根では送っています。

藤田 箱根では絵になる場所がたくさんあると思いますが、主にどのようなところがあるんですか？

八代 まずは富士山でしょうね。いろんな色の富士山が見られるんです。最近描いて良かったのは、雲海の富士山。冬ならすすき草原。富士山は見えないのですが、富士山を描き足すと……と素敵だと思っています。

藤田 一方、箱根生まれ箱根育ちの町長から見た、箱根の絵になるスポットはどこでしょうか？

町長 湯本の風情のある温泉街や、早川渓谷、それから大涌谷の黒たまごを食べている仲のいい老夫婦など、どうでしょうか。箱根は、春は桜や新緑、秋は紅葉、冬は雪景色と、絵になる場所が多いと思います。

八代 大涌谷の黒たまご。良いですね！覚えておきます。

藤田 箱根は絵になる場所がたくさんありますね。観光や遊びに来てもらうのも良いのですが、絵を描きに来るのもすごく良いところだと思います。

箱根は大地の公園

藤田 八代さんは、箱根ジオパークの紹介動画のナレーションをご担当されたんですね。

八代 はい。ワクワクしました。とても楽しかったですよ。40万年前の世界を体験したような感じでした。

藤田 箱根の成り立ちを紹介してくれる箱根ジオパークですが、町長、「ジオパーク」とは何でしょうか？

町長 ジオパークとは、地質や地形を通して、大地の成り立ちやそこに住む人たちの文化や歴史などについて深く知ることができる場所のことです。箱根の温泉や伝統工芸品の奇木細工も、実は箱根の地質や地形に成り立ちの秘密があるんです。

藤田 なるほど。私も実際に動画を見て、箱根の山ってこういう風に見える



んだと、とても勉強になりました。八代さんは、ナレーションを通して、箱根の印象が変わりましたか？

八代 大涌谷の噴気がいつからどのようになっているのか教えていただき、それが3000年前頃からだと聞いてとても不思議な感じがしました。

そして、それが今はこういう良い温泉になっているのが、また不思議。

藤田 町長、この動画の狙いは箱根のことをより知ってもらいたいということでしょうか？

町長 そうですね。温泉ってこういうことでできるんだな、と思いながら温泉に入ると、温泉の効能もさらに上がる

ような気がしますし(笑)。

藤田 今出てきた奇木細工も、箱根の地質・地形によって誕生した工芸品ということなんですか？

町長 そうです。奇木細工は国内外から大変人気のある、箱根を代表する工芸品です。木が持つ温かさや柔らかさ・美しさに加えて、職人さんの技術が合わさることで木の魅力がより発揮され、お土産としてもとても人気があります。

藤田 古くからあるものなんですか？

町長 江戸時代後期に箱根町の畑宿という集落で生まれ、職人さんたちによって技術を継承してきました。町としても、奇木細工が持つ魅力をより多くの方に知ってもらうとともに、この技術を絶やさないために様々なPRをしています。

藤田 箱根町には職人さんが多くいらっしゃるんですか？

町長 実は多くなく、町としても後継者不足に危機感を持っておりま



(次ページに続く)

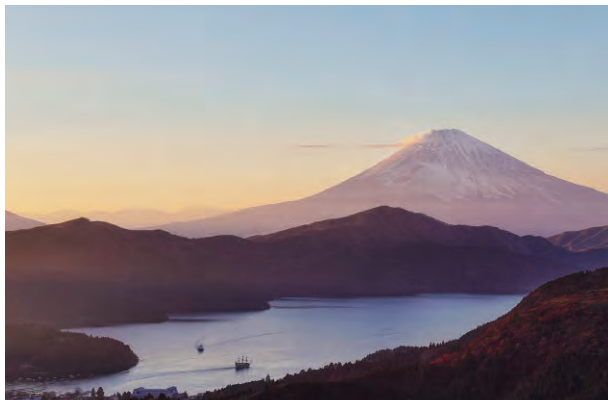


Lovely Day♡
(金曜日はLovely Day♡～hana金～)
MON-FRI 9:00～12:00

対談の様子は……
「街角 箱根Magazine」
12月5日(月)～9日(金)10:40～放送

絵になる! **箱根** のオススメスポット!

芦ノ湖



箱根の外輪山に囲まれた、富士山を望む景勝地である芦ノ湖。約3000年前に、箱根火山の最高峰である神山が崩れ、早川をせき止めたことでできた。芦ノ湖では、遊覧船をはじめ、スワンボートや水上スキー、夏にはお祭りや花火などを楽しめる。芦ノ湖のワカサギは、箱根の特産品として人気がある。

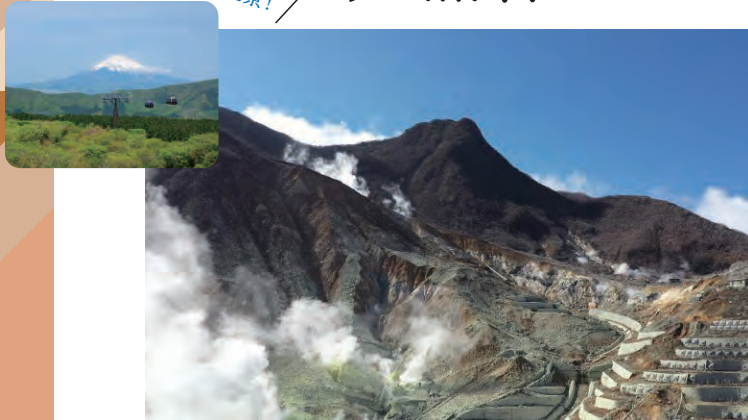
仙石原すすき草原



箱根外輪山に囲まれた標高650mの高原で、仙石原エリアにある。9月下旬から11月中旬に、黄金色に輝くすすきの穂が一面に生い茂り、金色のじゅうたんを敷きつめたような幻想的な風景が広がる。すすきをかき分けるように道が続いているため、歩きながらすすきを楽しむことができる。

大涌谷から望む富士山も絶景!

大涌谷



箱根火山の最高峰である神山が、約3000年前に崩れたことでできた大涌谷。活発な火山ガス噴気地帯であり、かつては「大地獄」と呼ばれていたが、1873年の明治天皇・皇后の行幸を機に「大涌谷」に改名された。現在では、噴気の様子や硫黄を間近で見ることができ、火山の息吹を体感できる場として、箱根の代表的な観光スポットとなっている。

箱根湯本



箱根町東部に位置する町で、箱根の玄関口である箱根登山鉄道の箱根湯本駅や箱根湯本温泉などで知られる。箱根の玄関口として発展し、おみやげを扱う商店などが60軒、周辺に40軒もの宿泊施設がある。新宿から箱根湯本駅まで小田急ロマンスカーで約1時間半、東京駅から新幹線で約1時間とアクセスが良い点も魅力の一つ。



箱根オススメ情報



箱根町が作製した、寄木細工を紹介するHP



八代さんナレーションによる、箱根ジオパーク紹介動画



移住情報 Facebookページ「箱根に住もう」



少しでもPRするために、寄木細工のホームページを今年度から公開しました。体験店舗の紹介や寄木細工ができるまでの短編動画、職人さんの熱い思いなど、様々な内容を盛り込みました。

八代 まあ素敵。

藤田 私もこのホームページを見て、改めて箱根の寄木細工って素晴らしいなと思いました。ただ手に入れるのではなく、自分も作ってみたいと思う方も出てきそうですね。ちなみに八代さんは寄木細工はお持ちですか？

八代 からくり箱を持っていますよ。中に何か入ってるんですけど、開けられないの。開け方が書いてある紙がなくなっちゃって。

町長 からくり箱は押す・揺らすなどの動作で鍵が解かれる構造になっているんです。でも、八代さんのように開けられないという方が多いんですよ(笑)。実は自分も持っていますが開け方がわからないです。

藤田 お二人とも! それだけで、

自然を肌で感じながら

箱根に住む魅力

からくり箱に何が入っているか気になっちゃいますね。

藤田 八代さんが箱根に別荘を構えたきっかけは何だったのですか？

八代 私は絵を描くので、アトリエが必要だったんです。箱根以外でも探しましたがどこも遠くて。箱根なら東京から1時間ちょっとで行けるなと思って、箱根で探した結果、強羅にしました。

藤田 月に2度行かれていたということはいわゆる2拠点生活ですね。

八代 スイッチを交える意味もあるんです。歌手って全国を回って歌うんですよ。以前は自宅にアトリエがあったんですが、ベッド横に描きかけの絵があると、次の日早く起きなくちゃいけないので我慢できなくて描いちゃうんです。それだとバランスが悪いので、今は絵を描くのは箱根にいるときだけにしています。

藤田 理想の2拠点生活を送られているんですね。

八代 そうね、歌手であることはやめられないので、歌手・画家、この2つが私にはなくてはならないもの。だから箱根の家も必要なんです。

藤田 八代さんならではの箱根の住

子どもたちと一緒に、

箱根の絵を描きたい

み方ですね。町長、生活する場所としての箱根の魅力はどのような点がありますか？

町長 箱根は、豊かな自然の中で四季の移ろいを肌で感じながら生活できるところが最大の魅力です。それから、箱根の人は優しいです。困ったことがあれば、なんでも相談に乗ってくれます。私自身も大変助かっています。

藤田 今、箱根町では移住に向けた支援策あるのでしょうか？

町長 支援策としては、住宅取得やリフォームの費用の支援、一定期間箱根で生活体験してもらおう「お試し居住」などがあります。また、子育ての町として子育て支援などにも力を入れています。

藤田 リモートで仕事をしつつ、息抜きに温泉に入ったり、自然に触れたりすると、いいアイデアが浮かびそうですね。

藤田 八代さんは今後、箱根でやってみたいことがありますか？

八代 子どもたちに自分たちが住む箱根町の好きなところを絵に描いてもらって、私が絵のアドバイスをしています。その絵画展ができたらいいなと思っています。

藤田 いいですね。子どもたちはもちろん、お父さんやお母さん、おじいちゃんおばあちゃんも喜びますね。



八代 「ここに陰影をつけるともっといい絵になるよ」などと教えてあげることで、子どもたちに描く楽しさを知ってもらえたら嬉しいです。

藤田 自分たちの町を描くことで、箱根の新たな面を発見したり、好きになっただけです。町長、絵画展はどうでしょうか。

町長 箱根町のみなが大変喜ぶと思いますので、ぜひよろしくお願います。子どもたちもいろいろな所を描いてくれると思います。

藤田 楽しみですね。今後も引き続き箱根町と一緒に箱根の魅力を伝えていきますように! お二人とも、今回は本当にありがとうございました。

開催決定!

2023年
3月11日(土)

FMヨコハマ マラソン 2023



詳細・申し込みは
こちらから!



参加者募集中
1月25日(水)まで!



今年度も参加者大募集中です! DJも参加しますよ!

FMヨコハママラソンのオススメ Point

Point 1

リレーマラソンは
チームならではの達成感あり!

Point 2

みなとみらい周辺は、
景色が良い!

Point 3

ビギナーも楽しめる
1.5周回コース!



開催概要

日時	2023年3月11日(土) 9:00~17:00(予定)		
場所	横浜赤レンガ倉庫周辺	コース	1周 1.5km
カテゴリ・募集数	① ハーフリレーマラソン.....150チーム(1チーム4~8名) ② 10kmマラソン(男女中学以上) 1部、2部.....各300名 ③ 5kmマラソン(男女中学以上).....300名 ④ 3kmファミリーラン(小学6年生以下の子どもとの親子).....150組300名		
主催	FMヨコハマ	後援	横浜市 市民局、横浜市スポーツ協会



実は、小学校時代に所属していた陸上クラブの大会で優勝したことがあるというSaku。
そんな彼女に、FMヨコハママラソン開催記念インタビューとしてお話を聞きました。



——実は走るのが得意だと何って思いますが、小さい頃から好きだったんですか?
Saku はい。走るのが早かった母譲りなのか、小学校の頃から中長距離が得意でした。陸上クラブ大会での優勝や、小学校時代のマラソン大会で1位だった経験もあります。運動が好きで最初は短距離をしていたのですが、クラブチームの監督に勧められて800mを走ってみたら、まさかの優勝!という結果だったんです。
 ——すごいですね! 元々走ることには好きなんですか?
Saku 走るのが好きですが、私は走ること自体が好きでした。走ることによって自分で風を作り出すことが快感でしたね。そういう風って、走るときには出ないです。走るスピードによって風の音が変わったり、そういう風の音を聴くのも楽しくて、長い距離を走っていると、だんだんゾーンに入っていく感覚になって、自分の息遣いと風の音だけになる感覚がとても好きでした。
 800mって、8割くらいは全力疾走する競技なのでとても辛いです。だけど、その限界を超えて最後にラストスパートをかけて頑張る。今でも、最後まで頑張れる力が出せるのは陸上をしていて経験も大きいと思います!

——その頃の頑張りも今にも活きているんですね。今でも走ったりするんですか?
Saku 最近はあまり走っていませんが、走ったり身体を動かすことでストレス発散できるので、できるだけ定期的に運動していると思います。やっぱり定期的に運動していると思うので、楽曲制作では、細かい音やアレンジを何度も練るので、つい聴くことに集中しすぎてしまうこともあるのですが、そんな時に身体を動かすとリフレッシュできます。走るとは身体全身を使うので、気分転換に最適だなと思います。
 ——最後に、FMヨコハママラソンに参加される皆さんにメッセージをお願いします!
Saku 大会に出ると、そのときの景色をずっと覚えていてと思うんです。私も陸上大会で走った風景を今でも覚えています。地元は自然が豊かなので、澄んだ空気の感じや、木がたくさんあって自然に囲まれていた様子とか……。大会に出るとそういう記憶はずっと残ると思うので、ぜひFMヨコハママラソンならではの景色を楽しんで、心に刻んでもらえるといいなと思います。頑張ってください!

FMヨコハママラソン
2023開催記念

応援インタビュー

じもと愛で、横浜を駆け抜けろ!

景色と音を心に刻んで、マラソンを楽しもう!



Tresen(金曜日はTresen Friday)
MON-FRI 15:00~19:00



♡♡
東京都渋谷区出身です。繁華街のイメージが強い渋谷ですが、実は自然や公園が多く、住みよい街なんです。ぬいぐるみを連れてのピクニックもオススメです！

館谷春香



Tokyo



Myanmar

森崎ウイン

母国であるミャンマーの世界遺産にも登録されているバガンです。仏塔や寺院が3000以上も点在する遺跡で、展望台から見る景色は壮大で神秘的。熱気球から見る眺めもオススメです。



DJに聞く!

あなたの地元の“押しポイント”!

今号のテーマ「じもと愛」にちなんで、FMヨコハマのDJたちに、地元の押しポイントを聞きました!



Okinawa



柴田聡

小学生時代に家の近くにあって、沖縄の首里金城町石畳道。今でも沖縄に行けば度々足を運ぶ道です。タイムスリップ感とともに不思議と心が落ち着き、前向きになれる自分にとってのパワースポットです。



石川舜一郎

千葉のオススメはアメリカンでレトロな遊園地・大慶園! 名物のゴーカートだけでなく卓球・ゲーセン……何でもあり! しかも24時間営業。これぞまさに夢の国だ~!



Chiba

高橋茉奈

FヨコDJになって早3年。放送後によく寄り道するのが赤レンガ倉庫。私の地元札幌の赤レンガ庁舎(=写真)とよく似ていて、帰ってきたような安心感があるんです。すっかり浜っ子です♡



Sapporo & Yokohama



館谷春香
Tresen Friday
FRI 15:00~19:00



森崎ウイン
Winning Parade
FRI 22:00~23:30



石川舜一郎
F.L.A.G.
FRI 12:00~14:45



柴田聡
Route 847
SAT 16:00~18:30



高橋茉奈
Kariyushi Star and Friends
SUN 22:00~22:30



高橋茉奈
Kiss & Ride
MON-THU 12:00~15:00

よるこびがつなく世界へ
KIRIN
一番搾り
おいしいとこだけ搾ってる。
KIRIN'S PRIME BREW
KIRIN BEER
一番搾り
Based from only the first press of genuine delicious flavor.
(麦芽100%)

STOP! 20歳未満飲酒・飲酒運転。お酒は楽しく適量で。妊娠中・授乳期の飲酒はやめましょう。のんだあとはリサイクル。キリンビール株式会社

オリジナル番組も続々登場!
FMヨコハマ Podcast のポータルサイトでぜひお気に入りの番組を見つけてくださいね!
FMヨコハマ Podcast
ポータルサイトがオープン!
www.fmyokohama.jp/podcast
FMヨコハマ Podcast は、Apple Podcast, Spotify, Google Podcasts などの各ポッドキャスト再生アプリでも聴くことができます。
Fm yokohama 84.7

おうち de グルメセット プレゼントキャンペーン

キャンペーン期間内にJAグループ神奈川の賃貸窓口で、
株式会社ジェイエーアメニティーハウスの管理物件をご成約いただいた方限定

抽選で20名様にJAタウンギフトカード5,000円分と
BRUNOオーバルホットプレートをプレゼント!

応募期間
及び
対象者

令和4年12月1日(木)～令和5年3月20日(月)までに
JAグループ神奈川の賃貸窓口で、ジェイエーアメニティーハウス管理物件を
ご成約いただいたご契約者様(法人契約の場合はご入居者様の代表者)

JAタウンギフトカード (5,000円分)

賞品

応募方法

- ▶ JAホームネット特設ページよりご応募ください。
- ▶ 応募の際は、お手元にご契約頂いたお部屋の契約書をご用意ください。
- ▶ 抽選は3月下旬に行い、ご契約いただいたお部屋に発送します。
- ▶ 当選者の発表は当社ホームページにニックネームを掲載させていただきます。

応募はこちらから→



注意事項

- ▶ 個人情報のお取り扱いについては当社ホームページ内、「個人情報のお取り扱いについて」をご確認ください。
- ▶ 応募はお部屋の契約1契約につき1回とします。
- ▶ 本キャンペーンは予告なく内容変更・中止する場合がございます。
- ▶ 当選者がご契約頂いたお部屋を解約・退去した場合、当選の権利は終了します。

お問い合わせ先

おうちdeグルメセットプレゼントキャンペーン事務局
tenant-campaign@ja-amenityhouse.com

JAホームネットで今すぐ検索! とくゆうちんネット



株式会社ジェイエーアメニティーハウス
amenity house

リスナーに聞く!

あなたの地元の“押しポイント”!

リスナーの「地元オススメスポット」とは?
神奈川県のような地元スポットを教えてくださいました!



えいいちろうさん
網島駅は、現在も温泉施設が残る温泉街として栄えた街です。昔から「桃」の産地としても知られ、現在も桃園があり、桃ビールが楽しめます。

hasubowさん

私の地元・綾瀬市で春に見ることが出来るダイヤモンド富士。花粉の時期には、花粉光環ダイヤモンド富士になります!



小麦さん

私の地元・横浜市金沢区は、美味しいお刺身を食べさせてくれるお店があります。いつ行っても大満足の刺し盛り、他の料理も絶品です。



相模原シンゴさん

箱根駅伝のコースになっている横浜駅前は、エースが集う花の2区。復路の9区は裏の花と言えるでしょう。毎年、箱根駅伝楽しみにしています。

お竹兄さんさん

地元・中央林間の押しポイントは、一面のコスモス畑です。毎年、コスモスが咲き乱れ、中に入って自由に摘んで持って帰ることができます。



厚木のす〜やんさん

地元・厚木の押しポイントはあゆこ口ちゃんまんじゅう! こんなに可愛くて美味しいおまんじゅうは他にはないですからかなり推しています!

“みなとみらいビュー”を楽しもう!



YOKOHAMA AIR CABIN.

お得なクーポン!
みなとみらいビュー
3,500円分の
チケットが
2,800円
(税込)
有効期間: 2023年3月末日
※YOKOHAMA AIR CABIN チケットは別途購入が必要です。

穂積ユタカ Presents

クルマ×食 「つくるオトコたち」

ホンダの11代目CIVICシリーズの開発責任者として“車”をつくる山上氏と、
地産地消の思いを持って、神奈川の野菜で“料理”をつくる椿氏。
ジャンルは違えど同世代の2人が「ものづくり」という目線で語り合いました。

インタビュー／穂積ユタカ



シビックプライドで地元・横浜を盛り上げる

50周年を迎えたHONDAシビック

料理をつくる



椿 直樹

横浜野菜を多くの人に届けるオーナーシェフ

1967年生まれ 横浜市出身。2003年「横浜野菜推進委員会」を設立。生産者や流通業者など、垣根を超えて横浜野菜を盛り上げる活動を展開。2009年、農林水産省「地産地消の事業者」認定。2011年、地産地消を次世代に繋げる取り組みを行なうために起業。2020年夏、「TSUBAKI食堂」をオープン。横浜市泉区に姉妹店「ど根性キッチン」も展開。

TSUBAKI 食堂
〒231-0005 神奈川県横浜市中区本町 6-50-10 (横浜市内庁舎内)
営業時間 11:00 ~ 22:00、TEL 045-211-4300

車をつくる



山上 智行

Honda 11代目シビックシリーズ開発責任者

1969年生まれ 群馬県出身。1998年、(株)本田技術研究所にキャリア入社し、専門を活かして車の振動・騒音に関する総合的な業務に携わる。アコードシリーズの車体研究領域責任者として完成車の性能全般を司る業務などを担当。11代目シビックの車体研究領域責任者を経て、2021年12月よりLPLとして、ガソリン、ハイブリッド、TYPE Rを含むCIVICシリーズの開発責任者となる。

Honda ウェルカムプラザ 青山
〒107-8556 東京都港区南青山 2-1-1 Honda 青山ビル1階
開館時間 10:00 ~ 18:00、TEL 03-3423-4118



「よい経験」を提供するために

穂積 まずは椿さん、シビックに試乗されていかがですか？

椿 もっと乗ってみたいになりましたね。料理も同じで、ここがいいというよりも、スマートなフォロワーや気遣いが嬉しかったというのが重なった結果、トータルでいい時間を過ごしたと思っておりますね。それと同じだなと思いました。

山上 実はですね、ずっと乗っていただくとか「また乗りたくなる」という言葉は、お客様に言っていたきたい言葉として開発チームの狙いの中にありました。今それを言っていただけで、嬉しいですね。

穂積 椿さん、まんまと言っていましたね。したね(笑)。

山上 僕は、料理の「美味しいや、車の「かっこいい」という言葉の下にはいるいるなものがぶら下がっている気がします。例えば「美味しい」の下には、「また食べたい」という言葉や、「いい経験」ということがあるのかなと。

椿 そう、「経験」がありますよね。その

経験が合わさって「また乗りたくなる」「また来たいな」とあると思います。
山上 椿さんのお店にいらっしゃるお客様も、単純に美味しい料理を食べたいというのももちろんあると思いますが、椿さんが農家さんを大切にしているところや、地産地消を大事にしながら活動しているという、そのストーリー性に共感するお客様も多いのだと思います。ホンダも、「こういうのがホンダだよな」というホンダならではの味を出していきたいと思えます。

ものづくりは、チーム

穂積 椿さん、メニューづくりって大変だと思うのですが、そのあたりはどのようにされているんですか？

椿 そうですね。僕の場合は、黒板メニューやランチメニューは従業員さんそれぞれに担当してもらって、チームで完成させていくんです。だから、こういう風にしてねって言っても、自分の思うようにはならない部分もあります。皆職人さんですから、表現したい部分もあるんです。あまり私が型にはめちゃうとつまらないでしょう。そのバランスをとりながら、皆でつくっていますね。

山上 そもそも車づくりと通じるものがあります。まずは私たちが開発チームとしてどのような車にしたいのかを言葉で表現して、技術チームがそれに対して答

えを見つけてくれるんです。「チームで料理をする」という今の話と似てると思いましたね。

穂積 なるほど。料理も車も、チーム体制ですね。

山上 シビックは開発コンセプトを「爽快」としました。例えば「爽快な室内ってどういうもの？ 爽快な走りってどういうこと？」などをつひとつ五感で表現して、それを図面にして、工場にいるいる人が組み上げてくれて。完成したらそれを確認して、また改良や熟成を繰り返して……という流れなんです。なので、長い年月と多くの方々関わってくれたおかげで、この車はできています。

穂積 すまい、その流れもお二人とも共通していますね。

つくる男たちのシビックプライド

椿 実は「シビック」には馴染みがあって、最近シビックプライドという言葉を僕自身が使うようになっていっています。



いわゆる、地域活性のための活動のことや地元愛のことを指します。僕も、地元の野菜を使って料理をつくったり地産地消の活動をしているので、今回「シビック」をつくっている山上さんと対談するお話をただただ、ものすごく嬉しかったです。僕もシビックプライドを持って、これからも頑張っていかなければと思いました。

山上 言葉遊びのようですが「シビックプライド」といえば、ホンダのシビックの開発メンバーはプライドを持っていきます。ホンダのなかでも一番長く続いている車種なので。我々もそれなりのプライドを持って、これからも一層努力をしていかなければと思っています。

穂積 「シビックプライド」という想いの共通点もありましたね。今日はお二人とも、ありがとうございます！



シビックプライドとは？
市民が都市に対して持つ「愛着」や「誇り」のこと。広義には、地域活性のための行動・態度を指す。



リポーター：長友愛莉



Kiss & Ride
MON-THU 12:00~15:00

若き熱き戦い 表紙デザインコンペ



日本工学院専門学校デザイン科とFMヨコハマとのコラボ企画「表紙デザインコンペ」。
毎年斬新なアイデアが飛び出る制作の現場に、リポーターの長友愛莉が突撃訪問！

グラプリに
選ばれたのは……

金田一 靖花さん

この作品は消しゴムハンコで制作しました。
音楽や波でFMヨコハマらしさを表現しつつ、
あたたかみを取り入れました。

- 1.「ラジオを聴いている女性をイラストにしてみました」という学生さんの作品。
- 2.自分で撮影スポットを探し、撮影してデザインをしたという話に聞き入る長友。
- 3.最後は全員がプレゼンテーション。Fヨコ制作スタッフから講評も。

初回の授業でFヨコスタッフから「ぜひ画期的な発想を！」とリクエストをしたところ、学生さんたちからは様々なテーマやアイデアが出てきました。みなとみらいをテーマにしたものや季節感を押し出したもの、さらには自身でイラストを描く学生さんも。

取材に訪れたリポーター長友愛莉も「どの作品も本格的。作品について何うと、皆さんとても熱く語ってくれて、作品に思い入れがあるんだな」と感じました」と感動。

「つくる。
オトコたちに
共通する
”どのつながり”



車づくりでは、技術開発やそれに伴う人と人とのすり合わせで苦勞をしました。けれど車が世に出ている方とお話していると、大変だったことも全部忘れましました。悩むことは多かったですが、クルマをつくるのは“人”で、喜びを与えてくれるのも“人”。いろいろな人のつながりで、新しいものづくりは生まれていると思います。(山上智行)



- 1.横浜野菜をたっぷり取り入れた「ど根性サラダ」とYOKOHAMAヨークシャーを使った「ポークカツ」。食べた瞬間に「生の小松菜って、こんなに美味しいんですね」と山上さん。
- 2.シビックでみなとみらいを試乗。「車をつかった人の隣で運転するのは緊張しましたが、運転していて気持ち良かったです。すぐに馴染んできました」と椿さん。



この仕事をしていると、“人”がキーワードだとなつくづく思います。自分自身も料理が好きというよりも、目の前の“人”が喜んでくれる姿を見るのが好きなんです。そしてものづくりをしている農家さんという“人”も、ものすごくかっこいい。そんな人たちのことを、もっと多くの人に知ってもらいたいです。(椿 直樹)

THE MOTOR WEEKLY

穂積ユタカが構成を担当している番組はコチラ！
クルマ情報バラエティ「THE MOTOR WEEKLY」
SAT 20:00~20:30

若きつくりげとへ、
日本工学院 日本工学院専門学校 日本工学院八王子専門学校

〒144-8655 東京都大田区西蒲田5-23-22 0120-123-351
〒192-0983 東京都八王子市片倉町1404-1 0120-444-700

https://www.neec.ac.jp/ @nihonkougakuin @neec_official nihonkogakuin

クリエイターズカレッジ
放送・映像・声優・俳優・舞台スタッフ・アニメ・マンガ

デザインカレッジ
ゲーム・CG・グラフィック・イラスト・インテリア・プロダクト

ミュージックカレッジ
プレイヤー・ヴォーカル・作曲・コンサート・レコーディング・ダンス

ITカレッジ
IT・AI・モバイル・ネットワーク・セキュリティ・ビジネス・ホテル・観光・ブライダル

テクノロジーカレッジ
ロボット・電子・電気・自動車・バイオ・建築・土木・造園・機械・CAD

スポーツ・医療カレッジ
トレーナー・フィットネス・インストラクター・スポーツビジネス・サッカー・テニス・鍼灸・柔道整復・医療事務

オープンキャンパス+体験入学 開催中!

Starline 847navi
FMヨコハマ
「Starline」
毎週土曜日20:30~0:4
(パーソナリティ)
堀尾美紗子(本校卒業生)
中村豪(ゆるせなす)

HONDA CIVIC 50th anniversary

HONDAのシビックは、2022年で発売から50周年を迎えました。カタチを変えながら、HONDAを象徴する車であり続けてきたシビック。その背景には、今回の対談を通してわかるように、人、技術、時代の流れなど、様々な変化がありました。今後も、未来へつながるものづくりを続けてまいります。

Hondaウェルカムプラザ 青山は、誰でも気軽に立ち寄れる、憩いの場です。ぜひお気軽にお越しください。

シビック50周年、おめでとうございます!

HONDA The Power of Dreams

Hondaウェルカムプラザ 青山
〒107-8556 東京都港区南青山2-1-1
Honda青山ビル1階
TEL:03-3423-4118 開館時間:10:00~18:00

海の未来を変える挑戦

最新 ニュース

海を守ろう!プロジェクト



#セーフアンドイット

SAVE&EAT

期間限定コラボメニュー Report!

国連加盟国が掲げる「SDGs(持続可能な開発目標)」の「海の豊かさを守ろう」に賛同し、様々な問題に取り組んできたFMヨコハマ。「SAVE&EAT」とのコラボで生まれた、「CHANGE FOR THE BLUE」をイメージしたメニューをレポート!

※期間限定メニューは終了いたしました。

Foodtruck ALOHA BABY

●ブルーハワイ×アロハポテトセット



「美味しくおしゅ水なインパクトドリンク」
「ALOHA」の文字が刻まれたグレープフルーツが迫力満点。下のライチドリンクに、フレッシュなグレープフルーツが混ざると乳白色に色が変化する。ハワイ気分を味わえるフルーティで爽やかなドリンク。

神奈川にハワイの風を吹き込む ALOHA BABY が登戸駅前に登場。リアルなハワイアン料理はすべて自家製! テーブルや椅子は廃材を利用し、竹製のストローや木製のスプーンを使用。

●川崎市多摩区登戸3418-6 ●03-6822-0527
●〈月・水〜日〉11:30〜20:00 ●火曜

Bistro RIKYU

●タガメブルーなブルーベリースイーツ



「タガメ」を使った斬新なスイーツ! タガメサイダーとゼリーにブルーベリーが加わり、フルーティな味わいに。水を綺麗にして昆虫の生態系を守るという思いが込められている。

「新たな食の可能性」と「捨てずに活用」がコンセプト。通常メニューに加え、エゾ鹿を使ったジビエ料理や昆虫料理も提供。食の選択を広げたいと日々研究中。

タガメスイーツで昆虫食を楽しもう!

●藤沢市南藤沢7-10 グランドール藤沢2F ●0466-47-6817
●〈月〜金〉11:30〜14:30 / 17:00〜22:00。〈土〉15:00〜22:00 ●日曜

マルキュウ麺食堂

●ブルーサラダ
〜SDGs昆布が入ったオリジナルソース〜



紫キャベツの色素を使用した青い卵がのった色鮮やかなサラダ。ソースは、海の中のCO₂を吸収し、海を綺麗にしながら育っている昆布を使用している。

液体調味料専門店「武居商店」が運営する麺食堂。一番人気は、横浜のソウルフード「サンマメン」。地産地消メニューの「レバニラ炒め定食&牛ホルモン定食」もイチオン。

海を綺麗にする昆布をソースに!

●横浜市金沢区鳥浜町1-1 横浜南部市場南部亭 ●045-774-5331
●〈月・火・木・金〉8:00〜14:00。〈土・日〉9:00〜14:00 ●水曜

ICONIC STAGE cafe

●ブルーバタフライパフェと美しきドリンクたち



「パープルレモンガラスティー」(写真上)と「ブルーローズミントジュレップ」(写真右下)は、摘みだてのハーブを使用して香り豊かに。「ブルーバタフライパフェ」は、神奈川県産のきんたろう牛乳を使用。

同ビル3階で水耕栽培している薬物野菜やハーブ、エディブルフラワーを2階で製造・加工し、1階のカフェでケーキや料理として提供し、消費するという「店産店消」のお店。

レギュラーメニューに仲間入り!

●横浜市神奈川区西神奈川2-9-11 SustainuS 1F ●045-900-2257
●〈月〜土〉11:00〜20:00。〈日〉11:00〜17:00 ●月曜



「海を守ろう!〜神奈川県民の意識を変革せよ〜プロジェクト」は、日本財団「海と日本PROJECT・CHANGE FOR THE BLUE」に賛同し、一致協力して海ごみゼロを目指して活動しています。

2023年で創業100年を迎えます



11 住み続けられるまちづくりを

砕石場跡地の有効活用しています。



時代とともに、社会とともに。
株式会社 織戸組

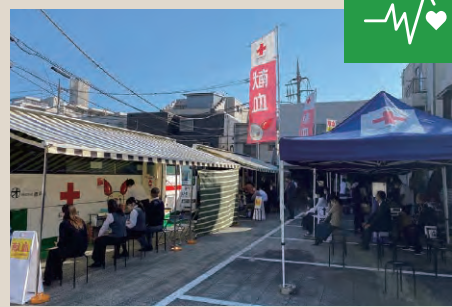
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

株式会社織戸組は持続可能な開発目標(SDGs)を支援します



川崎市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

日本赤十字社の活動に協力しています。



3 すべての人に健康と福祉を

FMヨコハマ「TRAFFIC REPORT」月〜金 午前7時50分CM放送中

味乃大久保

●空から見た青い海に映る満月



卵黄を満月に見立て、余るはずだった卵白をメレンゲにして雲を表現することでフードロスを削減。秦野名水で炊き出したあっさりスープに鶏油を効かせて風味豊かなラーメンに。

割り箸を洗えるものに、ストローを草ストローへ、コンポスト設置により生ごみ削減、ハーブメニュー導入など、積極的に環境に配慮した取り組みを行っている。

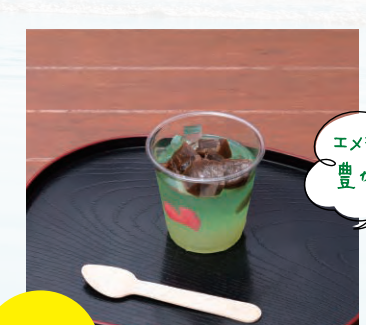
空から見た夜の海を演出

12月1〜11日 限定で復活決定!

●秦野市菩提147-5 ●0463-75-2522
●11:00〜14:00 / 17:00〜21:00 ●月曜(祝日の場合翌火曜)

和洋菓子うさぎや

●海のゴミ拾い



海のゴミ拾い活動の経験から考えられたメニュー。黄色のくず餅と青色のレモン寒天を海に見立て、その上にコーヒーを乗せ、錦玉を乗せ、あんこの魚を泳がせて海の世界を表現。

エメラルドグリーンで、豊かな海を表現

数量限定で復活予定!

●横浜市港南区日野2-2-1 ●045-843-8341
●〈月〜水・金・土〉8:00〜18:30。〈日・祝〉8:00〜18:00 ●木曜、元旦、夏季

「SAVE&EAT」とは!?

Tresen内で放送されていた「食品ロス」や「ゴミ削減」など環境問題に取り組む神奈川県内の飲食店を紹介する5分コーナー。(※2022年4月〜9月ON AIR。来期もご期待ください。)



Tresen(金曜日はTresen Friday)
MON-FRI 15:00〜19:00

HPはコチラ!



これまでの紹介店舗をチェック!

県商工学生が「84.7 Navi」をまるごと制作!

Shoko × FMヨコハマ

神奈川県立商工高等学校は、100年以上の歴史のある学校であり、神奈川県唯一の商業科、工業科の併設校です。今回は商業科がFMヨコハマとコラボし、様々な特別授業を行った様子を記事にまとめました!

県商工と連携協定を結んでいるFMヨコハマは、ローカルマーケティングの授業の一貫として様々な活動を行ってきました。今回はその活動をレポートします。そして今回はなんと、このページの「84.7Navi」も学生が手作りました!

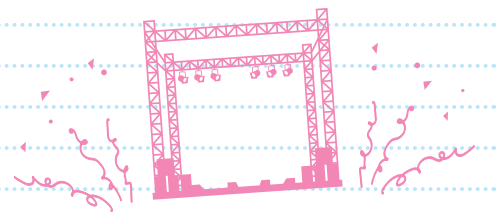


3 汗も煌めく Fヨコイベントに参加!

夏休みには「みなとみらいKINGDOM SUMMER 2022」「Shonan King REPORT 2022」「大磯ロングビーチSunny Day Terrace」など、FMヨコハマのイベントに参加させていただきました。

「みなとみらいKINGDOM」では、ゲストの方々との打ち合わせ会議を拝見させていただきました。「Shonan King REPORT」では、八景島に行き、レポートするための下調べの見学に参加しました。「大磯ロングビーチ」では、公開生放送やステージイベントに参加させてもらい、会場全体で盛り上がりました!

夏の暑さも吹き飛ばすような楽しいイベントばかりでした。今後もまだまだイベントに参加予定です!



1 甘々ポスターを制作!?

文化祭の後夜祭に出演予定の「甘党男子」の告知ポスターを作りました。ポスターを作るにあたって、見やすくなるように、色やフォント、文字の大きさに特に注意して作成しました。



こんな感じで配信していま〜す!

2 Let's Fヨコ TikTok!!

若者にもっとFMヨコハマについて知ってもらうために、TikTokアカウントを作成し、配信しています。私たち学生が制作・編集しているの、ぜひのぞいてみてください!

TikTokはコチラからチェック!



イベントMCにも挑戦!

11月3、5、6日に行われた「第2回海老名ビナウォーク校文化祭」では、私たちがMCとしてステージに登壇しました!



「エフコラボ」とは、FMヨコハマがラジオの既存概念にとらわれず、新しい企画やアイデアにチャレンジするプロジェクト。「エフコ学校に行く!」はその活動の一環です。

最終選考会をYouTubeにて生配信

CAR OF
THE YEAR
JAPAN
2022
|
2023
SINCE 1980



日本カー・オブ・ザ・イヤー
公式 Youtube チャンネル

2022-2023 日本カー・オブ・ザ・イヤー
最終選考会実施日時：2022年12月8日(木) 16時30分開始予定

日本カーオブザイヤー

検索

「日本カー・オブ・ザ・イヤー」は、その一年間に発表・発売されたモデルの中から、もっとも魅力的なクルマに贈られる栄誉です。1980年の第一回開催から43年。いつの時代にも、私たちはクルマに新しい、そして難しい要望を課してきました。果たして今年度はどのモデルがその栄誉に輝くのか。皆様も楽しみにお待ちください!

日本カー・オブ・ザ・イヤーとは

自動車専門誌、一般誌、自動車専門ウェブなどの代表41名が実行委員会を構成。各媒体から推薦された選考委員60名が、今年度の栄誉あるクルマを選出していきます。

日本カー・オブ・ザ・イヤーの情報、お問い合わせは公式ホームページより。 <http://www.jcoty.org>

「THE MOTOR WEEKLY」は、日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会の構成媒体です。

瀬谷西 SDGsフェスティバル

令和5年3月に完校予定の瀬谷西高等学校は、企業や団体と協働して地域課題の解決を目指す学習「SEYANISHI SDGs Project」に取り組んできました。そして11月9日に学習成果の発表の場として「瀬谷西 SDGs フェスティバル」が開催されました。



各ブースではプロジェクトの説明が行われ、リポーター藤田優一も駆けつけました!



屋外では、生徒が考案したメニューの販売や、協力農家さんの野菜販売などもありました。



当日の司会は…



村山水生

自分からレポートしていた
SAVE&EATの活動とも重なる
部分がたくさんありました!



PRIME TIME
MON-THU
19:00~21:50

全16プロジェクトにわかれて発表を行った瀬谷西高校の生徒たち。地産地消プロジェクトはカフェとコラボして新メニューを開発。その他、ピーチクリンを自分たちで企画実施した海プロジェクトや、廃棄予定の花を活用した資源循環プロジェクトなど、様々なプロジェクト報告がありました。

生徒たちからは「協力してくださった企業さんや一般のお客さんがたくさんいて緊張はしなかった、楽しかったです」という感想が聞かれました。「授業に限らず、これからも活動を続けていきたい」という生徒の声の通り、プロジェクトは今後も進んでいきます!

More
Music,
Quality
Talk



Fm yokohama 84.7